

緊急
開催

特別講座 「令和」を学ぶ

① 一日講座

『令和』で知る 万葉集

来月1日に改められる新しい年号が「令和」に決まりました。出典は日本最古の歌集「万葉集」(780年ごろ成立)からで、日本古典から採用したのは今回が初めてだそうです。



万葉集の「梅花の歌三十二首の序文」から引用されたそうですが、どういう場面の話？序文とは何？といった疑問から、万葉集とはどんな文献？作者は？という基本的な知識、そして、新元号にふさわしいとされた理由の推測など、興味はつきません。

今回の講座では、この序文を含む「巻五」の解説を入りに、古代文字表現の宝庫と言われる万葉集の世界に誘います。

次の時代が素晴らしいものになるように、新しい元号への理解を深めましょう。また、これを機に万葉集、さらには古典への関心を高めてみませんか。

4/19 (金) AM10:30 ~ PM0:00
受講料 : 1,800 円

講師 小木曾美帆子
(古典文学研究科)



② 短期・3回講座

神話にたどる天皇

4/6、5/11、6/1 (土)
AM10:30 ~ PM0:00
受講料 : 3回 6,000 円



第1回(4/6 土)のテーマは

令和 新元号と神話

★1回だけの受講ができます

新しい元号「令和」の出典は万葉集。しかし、万葉集研究においてこの表現は、中国の蘭亭集序に影響を受けたとされています。よって、日中融合の典拠ともいえるのでしょうか。

また、「梅花歌三十二首」の歌には「梅」がもつ「永遠性」の呪力、めでたさが詠み込まれています。「花」の天皇の神話とも関わります。

「令和」にこめられる東アジアの文化を学んでみませんか。



4/6 (土) AM10:30 ~ PM0:00
1回受講 : 2,160 円

講師 大脇由紀子
(愛知県立大学非常勤講師)



ありったけ
ココロみがき
カラダみがき

名駅に カルチャーの風

毎日文化センター

〒450-0002 名古屋市中村区名駅1-2-4 名鉄バスターミナルビル10階

毎日文化センター 700講座 検索

<http://maimode.co.jp>

052-581-1366

